

平成25年 3月27日

お知らせ

資料提供先 鳥取県政記者会
鳥取市政記者クラブ

国道29号南隈交差点（鳥取市南隈）の右折車線の2車化の整備
（鳥取県東部地方初）により、国道29号の死傷事故件数が「0」に

平成24年9月22日の供用から約半年が経過した、鳥取市南隈の国道29号南隈交差点の整備効果について、お知らせします。

1 対策内容

右折車線の2車線化及び交差点のコンパクト化等の事故対策を実施しました

2 事故の発生状況（同一時期（10月から1月の4ヶ月間）での比較）

対策前に比べ、対策後の死傷事故件数は減少しており、特に今回改良した国道29号側では事故が発生していません。

【対策前】 3件（平成18～21年度の各年度ごとの10月～1月に国道29号で発生した事故件数の平均）

【対策後】 0件（平成24年度の10月～1月に国道29号で発生した事故件数）

3 渋滞長

【最大渋滞長】 （対策前）310m → （対策後）250m（休日）

右折車線を1車線から2車線に増設したことにより、右折車両による直進車両の通行の阻害が緩和されました。

鳥取道全線供用後においても、事故発生状況及び渋滞長の推移を引き続き検証していきます。

問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 鳥取河川国道事務所 0857-22-8435（代表）

副所長 井上 和久

【担当】 道路管理第二課長 田中 弘司

ホームページアドレス

【鳥取河川国道事務所】 <http://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/>

国道29号 南隈交差点 交通事故対策の効果

対策前の状況

Plan

●追突・右折事故が多発！

国道9号と国道29号が交差し、大型商業施設に近接する交差点。

事故は、国道29号から国道9号(京都市・鳥取砂丘方面)へ右折する車両が右折車線を越え渋滞することから、直進・左折車両の走行を阻害し、追突事故が発生。

交差点内では、国道9号(米子方面)から国道29号へ右折する車両と国道9号を直進する車両との右折事故が発生。

また、横断歩道では、右左折車と横断者(自転車)との右折事故が発生。

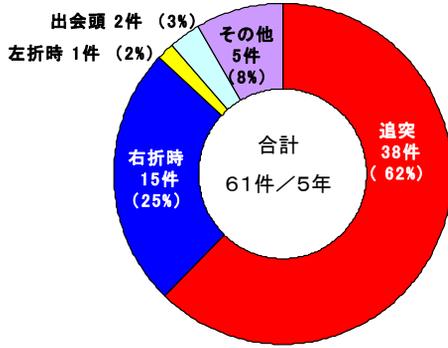
位置図



広域図



▼ 死傷事故の事故発生状況(平成18~22年)



▼ 南隈交差点の主な事故発生箇所



対策の実施

Do ⇒ 平成24年9月22日完成

- 右折車両の渋滞緩和および直進・左折車両の円滑な走行を目的に、右折車線を増設(1車線→2車線)【鳥取県東部初】
- 他車線の進行方向を明確にする目的に、交差点内導流線(アローマーク)を新設
- 左折車両による歩行者との事故を解消するため、交差点内の左折車両速度低減を目的に、区画線を引き直し、コンパクト化を実施

写真①



写真②



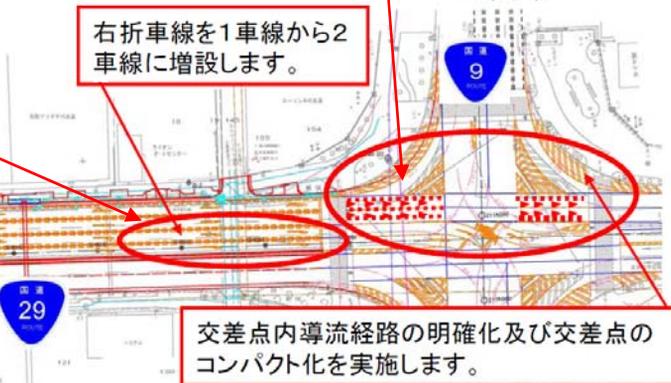
右折車線を1車線から2車線に増設します。

至 姫路市



追突事故対策として、「追突注意」の路面標示を設置します。

至 米子市



交差点内導流経路の明確化及び交差点のコンパクト化を実施します。

至 京都市・鳥取砂丘

- 交差点での死傷事故が減少。国道29号側では、事故が発生していない。
- 国道29号の渋滞が緩和

▼ 死傷事故件数の変化

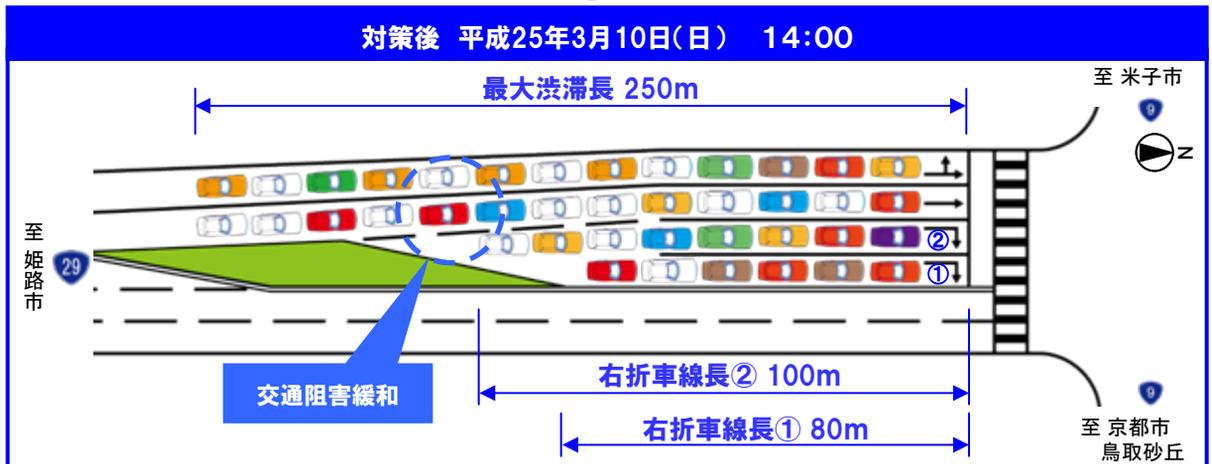
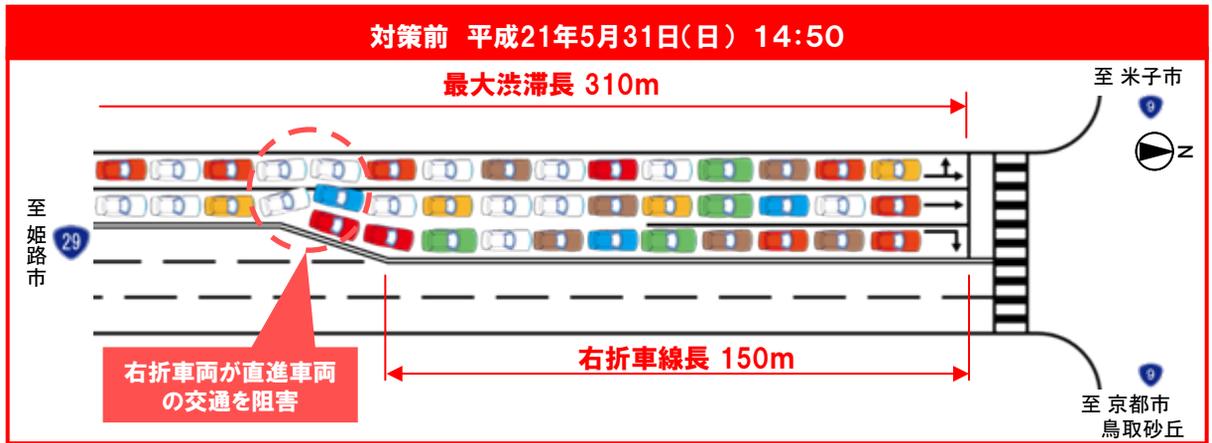
(同一期間(各年度10月～1月(4ヶ月間))での比較)

対策前:平成18～21年度の各年度の10月
から1月の事故発生件数の年平均
(平成18年10月～平成22年1月)

対策後:平成24年度の10月から1月の事故
発生件数
(平成24年10月～平成25年1月)



▼ 渋滞長の推移



更なる検証

Action ⇒ 完成1年後の結果など

- 今回は、半年後の速報であり、引き続き、完成1年後の効果を検証します
- なお、鳥取道全線供用後においても、当交差点は、広域的な観光や物流、市民活動等の要衝であり、事故発生状況及び渋滞長の推移を引き続き検証していきます